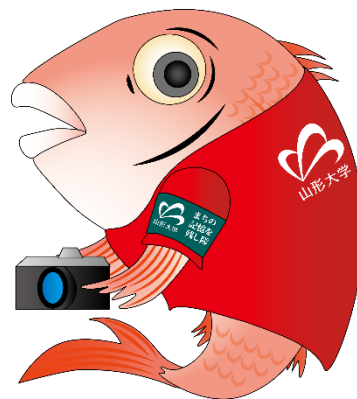


令和5年（2023年）4月6日

## 山大生が地域の「記憶」のアーカイブ化に本格的に着手！



「山形大学まちの記憶を残し隊」の腕章



マスコットキャラクター「隊のおかしら」

### 【本件のポイント】

- 令和4年より山形大学附属博物館の事業「地域の記憶『共創』アーカイブ」の一環として、基盤共通教育科目の授業の履修学生が、街並みの撮影や街の人々のインタビューに取り組んできました。
- 今回、人文社会科学部と理学部の学生有志が、令和5年3月1日にサークル（登録団体）として「山形大学まちの記憶を残し隊」の結成を届け出ました。マスコットキャラクターとして「隊のおかしら」も爆誕しました。
- 今後、本サークルに所属する学生も、地域や大学と協力して未来に残すべき「記憶」を収集していきます。ゆくゆくは公認サークルに成長し、他キャンパスへも活動を波及・拡大させていこうと考えています。

### 【概要】

令和4年（2022年）より山形大学附属博物館が未来に残すべきかけがえのない地域の「記憶」を残すべく「地域の記憶『共創』アーカイブ」という事業を立ち上げました。これまでこの事業は、基盤共通教育科目「まちの記憶をアーカイブする」の授業の一環として、履修学生が「まちの記憶を残し隊」を組織してまちの景観やそこに生きる人々の証言などの「記憶」を収集するなど、あくまで教員や博物館が主導するものであり、そのうえ授業期間という制約もありました。

今回、このような活動に共鳴した本学学生有志が、山形地域の風景・景観やそこに生きる人々の証言、山形大学の活動（特に学生活動）の記録を日常的に、かつ広範囲に亘って収集し、山形大学附属博物館に保存することで、かけがえのない地域の「記憶」を未来に残していくために、令和5年（2023年）3月1日にサークル（登録団体）として「山形大学まちの記憶を残し隊」の結成を届け出ました。提出時の構成員は人文社会科学部4名と理学部2名の計6名です。

今後は、授業の履修学生だけではなく、本サークルに所属する学生も「山形大学まちの記憶を残し隊」として、地域や大学と協力して未来に残すべき「記憶」を収集していきます。現在の構成員は小白川キャンパスが中心ですが、ゆくゆくは公認サークルに成長し、他キャンパスへも活動を波及・拡大させたいと考えています。

### 【「山形大学まちの記憶を残し隊」のSNS・キャラクター情報】

- Twitter : <https://twitter.com/nokoshitai2023>
- Instagram : <https://www.instagram.com/machinokiokuwonokoshitai/>
- マスコットキャラクター : 隊のおかしら ※制作=小幡圭祐（「山形大学まちの記憶を残し隊」顧問）

お問い合わせ

学生サークル「山形大学まちの記憶を残し隊」

メール:machinokiokuwonokoshitai@gmail.com